

次 第

第51回

日本財團助成事業・高松宮妃憲研究基金奉賛

第一日

全国吟剣詩舞道大会

一、開場

一〇時三〇分

二、式典

一一時〇〇分

三、全国吟詠合吟コンクール

一二時一〇分

四、幼少年二地区代表・高校生代表・

五、全国地区連絡協議会推薦吟剣詩舞道

一四時二〇分

六、全国コンクール優勝者の披露

一五時四〇分

七、全国吟詠合吟コンクール

一六時四五分

八、閉会のことば

一七時三〇分

二〇一九年十一月一〇日（日）

式典次第

（司会）丹治 独風 一一時〇〇分（）

一、国歌斉唱

二、会長挨拶 公益財団法人 日本吟劍詩舞振興会 会長 沼崎 富

三、来賓祝辞 公益財団法人 日本財團 専務理事 前田 晃

四、来賓紹介、祝電披露

五、高松宮妃癌研究基金奉賛目録贈呈

六、吟剣詩舞奨励賞授与

七、令和元年度吟剣詩舞大賞受賞者発表と表彰

八、第四十一期少壮吟士（全国少壮吟詠家審査コンクール優秀成績者）紹介と表彰

吟劍詩舞大賞 文化賞・功勞賞受賞者

順不同・敬称略

功勞賞

星野 紫虹



神奈川 七十九歳

紫虹流吟劍詩舞道会 宗家・会長、(公財)日本吟劍詩舞振興会元老、神奈川県吟劍詩舞道総連盟最高顧問

功勞賞

安永 江悠



愛媛 七十六歳

吟道江風流直心吟詠会会长、(公財)日本吟劍詩舞振興会副会長、四国地区連絡協議会議長

一・趣旨

公益財団法人日本吟劍詩舞振興会(以下「公益財団」という)は、吟劍詩舞道において、優れた技量を有する者、及び多大な功績をあげた者を表彰するため吟劍詩舞大賞表彰制度を制定する。

二・賞の種類

吟劍詩舞大賞は、部門賞としての吟劍詩舞三賞、及び特別賞としての吟劍詩舞芸術大賞に分けられ、内容は次のとおりとする。

イ. 吟劍詩舞三賞

(1) 文化賞

吟劍詩舞の学術的研究で功績著しい人、及び吟劍詩舞界の全体的な発展啓蒙に功績ある人に与える。

(2) 芸術賞

吟劍詩舞の芸術面で卓越した人に与える。

(3) 功労賞

吟劍詩舞の普及および公益財団運営の面で功績の大きい人に与える。

ロ. 吟劍詩舞芸術大賞

吟劍詩舞の技芸の域が最高にある人に与える、なお、吟劍詩舞芸術大賞該当者が推薦された場合は、文部科学大臣表彰を文化庁を通じて上申することができる。

ミ. 表彰の時期

公益財団の主催する全国吟劍詩舞道大会において表彰する。

四. 選考方法
公益財団会長の諮問機関として、吟劍詩舞大賞選考委員会を設けて選考する。



功勞賞

多田 正稔



大阪 七十二歳

正義流詩舞同好会総本部
家元(公財)日本吟劍詩舞振興会常任理事
畿地区連絡協議会副議長

協力
大会特別企画番組制作に
さんしやいん社社長、吟劍詩舞道吟詠集制作や
流大会・全国吟劍詩舞道



功勞賞

渡辺 櫻虎

静岡 八十二歳

桜風流岳南詩吟社会長、
(公財)日本吟劍詩舞振興会元老、静岡県吟劍詩舞道総連盟名誉会長

文化賞

青野 紱三



愛知 七十二歳

さんしやいん社社長、吟劍詩舞道吟詠集制作や名流大会・全国吟劍詩舞道

大会特別企画番組制作に
大会特別企画番組制作に

四. 選考方法

公益財団会長の諮問機関として、吟劍詩舞大賞選考委員会を設けて選考する。

吟劍詩舞大賞受賞者

昭和六十一年度(第一回)	芸術大賞 笠川 鎮江(東京)	功勞賞 諸富 一郎(京都)
昭和六十一年度(第二回)	文化賞 黒川 哲泉(大阪)	功勞賞 芸術賞 深田 光靈(大阪)
昭和六十二年度(第三回)	功勞賞 牛尾 榮洲(東京)	功勞賞 太田 修道(千葉)
平成元年(第五回)	芸術賞 橋精(神奈川)	芸術賞 吉岡 清風(愛媛)
平成二年(第六回)	功勞賞 竹末 岳陽(長崎)	功勞賞 竹末 岳陽(長崎)
平成三年(第七回)	功勞賞 牧高群 花子(福岡)	功勞賞 白神 錦城(大阪)
平成四年(第八回)	功勞賞 菅原利夫(静岡)	功勞賞 自神 錦城(大阪)
平成五年(第九回)	功勞賞 伊東秀峰(熊本)	功勞賞 田中正千榮(天理)
平成六年(第十回)	功勞賞 妻木若林	功勞賞 早瀬鯉昇(兵庫)
石川春洋(東京)	功勞賞 海老澤宏升(大分)	功勞賞 後藤岳星(大分)

平成八年度(第十一回)	功勞賞 伊藤竹外(愛媛)	功勞賞 高木残峰(愛媛)
平成九年度(第十二回)	功勞賞 星野紫水(熊本)	功勞賞 青柳芳枝(兵庫)
平成十一年度(第十三回)	功勞賞 石川健次郎(東京)	功勞賞 青山健介(東京)
平成十二年度(第十四回)	功勞賞 石丸清泉(愛媛)	功勞賞 高群華要(福岡)
平成十三年度(第十五回)	功勞賞 鈴木吟亮(東京)	功勞賞 荒木清峰(兵庫)
平成十四年度(第十六回)	功勞賞 小笠原暉曉(兵庫)	功勞賞 山本晃正(東京)
平成十五年度(第十七回)	功勞賞 山中梅鈴(熊本)	功勞賞 上家鶴邦(愛知)
平成十六年度(第十九回)	功勞賞 西出廣洲(奈良)	功勞賞 小倉契秀(神奈川)
平成十七年度(第二十回)	功勞賞 河野西形(愛知)	功勞賞 河野鶴邦(愛知)
平成十八年度(第二十一年)	功勞賞 青水照鵬(栃木)	功勞賞 小笠原暉曉(兵庫)
平成十九年度(第二十二回)	功勞賞 大本旭章(岡山)	功勞賞 永松悠楓(栃木)
平成二十一年度(第二十三回)	功勞賞 今村椎野(徳島)	功勞賞 小笠原暉曉(兵庫)
平成二十二年度(第二十四回)	功勞賞 宮田実龍(阪神)	功勞賞 岡田翠松(愛媛)
平成二十三年度(第二十五回)	功勞賞 辻本容楓(愛媛)	功勞賞 豊島菜陽(福岡)
平成二十四年度(第二十六回)	功勞賞 杉浦小松(大分)	功勞賞 藤上豊島(長崎)
平成二十五年度(第二十七回)	功勞賞 容楓愛媛(知)	功勞賞 鈴木驚恵(大分)
平成二十六年度(第二十八回)	功勞賞 松浦西(山口)	功勞賞 宋洲(山口)

平成二十七年度(第二十九回)	功勞賞 黒木坂本(滋賀)	功勞賞 柳原靜芳(埼玉)
平成二十八年度(第三十回)	功勞賞 小幡契秀(神奈川)	功勞賞 小幡神叙(群馬)
平成二十九年度(第三十一年)	功勞賞 金井心彰(群馬)	功勞賞 岩雄(宮崎)
平成三十一年度(第三十二回)	功勞賞 厚城賀(滋賀)	功勞賞 神叙(群馬)
平成三十二年度(第三十三回)	功勞賞 岩雄(宮崎)	功勞賞 玉(埼玉)
平成三十三年度(第三十四回)	功勞賞 黒木坂本(滋賀)	功勞賞 柳原靜芳(埼玉)
平成三十四年度(第三十五回)	功勞賞 黒木坂本(滋賀)	功勞賞 柳原靜芳(埼玉)
平成三十五年度(第三十六回)	功勞賞 黒木坂本(滋賀)	功勞賞 柳原靜芳(埼玉)
平成三十六年度(第三十七回)	功勞賞 黒木坂本(滋賀)	功勞賞 柳原靜芳(埼玉)

平成二十年度(第二十三回)	功勞賞 石演陽明(愛媛)	功勞賞 石演陽明(愛媛)
平成二十一年度(第二十四回)	功勞賞 藤上南山(岡山)	功勞賞 藤上南山(岡山)
平成二十二年度(第二十五回)	功勞賞 西山容楓(愛媛)	功勞賞 西山容楓(愛媛)
平成二十三年度(第二十六回)	功勞賞 杉浦容楓(愛媛)	功勞賞 杉浦容楓(愛媛)
平成二十四年度(第二十七回)	功勞賞 西山容楓(愛媛)	功勞賞 西山容楓(愛媛)
平成二十五年度(第二十八回)	功勞賞 杉浦容楓(愛媛)	功勞賞 杉浦容楓(愛媛)
平成二十六年度(第二十九回)	功勞賞 茂木松尾(大分)	功勞賞 茂木松尾(大分)
平成二十七年度(第三十回)	功勞賞 松尾茂木(大分)	功勞賞 松尾茂木(大分)
平成二十八年度(第三十一年)	功勞賞 茂木松尾(大分)	功勞賞 茂木松尾(大分)
平成二十九年度(第三十二回)	功勞賞 茂木松尾(大分)	功勞賞 茂木松尾(大分)
平成三十一年度(第三十三回)	功勞賞 茂木松尾(大分)	功勞賞 茂木松尾(大分)

平成二十七年度(第二十九回)	功勞賞 田中安倍(長崎)	功勞賞 田中安倍(長崎)
平成二十八年度(第三十回)	功勞賞 久保田信風(岐阜)	功勞賞 久保田信風(岐阜)
平成二十九年度(第三十一年)	功勞賞 瑞穎(徳島)	功勞賞 瑞穎(徳島)
平成三十一年度(第三十二回)	功勞賞 石川春洋(東京)	功勞賞 石川春洋(東京)
平成三十二年度(第三十三回)	功勞賞 岳藤(長崎)	功勞賞 岳藤(長崎)
平成三十三年度(第三十四回)	功勞賞 岳藤(長崎)	功勞賞 岳藤(長崎)
平成三十四年度(第三十五回)	功勞賞 岳藤(長崎)	功勞賞 岳藤(長崎)
平成三十五年度(第三十六回)	功勞賞 岳藤(長崎)	功勞賞 岳藤(長崎)
平成三十六年度(第三十七回)	功勞賞 岳藤(長崎)	功勞賞 岳藤(長崎)

令和元年度全国吟詠合吟コンクール

一二時一〇分()

令和元年度全国吟詠合吟コンクール 実施要項

審査委員長	理 事 徳田寿風	審査委員	常任理事 向山侑吟	審査委員	常任理事 宮川紫朋	審査委員	常任理事 山口華雋
			常任理事 山本賀陽		常任理事 河野鶴聲		常任理事 奥村精暉
		参 与 和田彩楓		評 議 員 清水錦洲		参 与 田畠水姫	
		参 与 池田嶺煌		演 奏 家 河野正明			
監査委員	副会長 八文字剛洲	監査委員	副会長 安永江悠				
伴 奏		財団指定『吟劍詩舞道伴奏集』（本数及び曲目はあらかじめ届け出たもの）による。					
運営規定		①出場団体の吟詠は漢詩絶句一題。吟題は課題吟の中からあらかじめ届け出たものとする。吟詠時間は二分以内。一節を先導者が独吟し、くり返さず、次の節からすぐ合吟に移るものとする。					
		②審査は日吟振内規による「吟詠コンクール審査規定」に準じ、各審査委員の持ち点を一〇〇点とし、その合計点によって順位を決める。一位から三位までを特別入賞とし、四位から二十五位までを一般入賞とする。上位同点の場合は審査委員長の決裁により決定する。					
		③賞状と賞品は次のように授与される。					
一位	高松宮妃記念旗、日本吟劍詩舞振興会長賞、日本財団賞、日本武道館賞、金メダル						
二位	日本吟劍詩舞振興会長賞、日本財団賞、日本武道館賞、銀メダル						
三位	日本吟劍詩舞振興会長賞、日本財団賞、日本武道館賞、銅メダル						
入賞（四位～二十五位）	日本吟劍詩舞振興会長吟詠奨励賞						

指定吟題

（絶句編）

- ① 海南行
かいなんこう
- ② 武野の晴月
ぶやせいげつ
- ③ 月夜三叉口に
げつやさんさこう
- ④ 舟を泛ぶ
ふねをはんぶ
- ⑤ 夜坐
やざ
- ⑥ 鶴鵠樓に登る
かんじやろうのぼる
- ⑦ 山中幽人と対酌す
さんちゅうゆうじんたいしゃく
- ⑧ 烏衣港
ういこう
- ⑨ 酒に対す
さけたい
- ⑩ 金縷の衣
きんるい

杜と	白はく	劉りゅう	李り	王おう	藤田	高野	林はやし	細川ほそかわ	頬之よりゆき
秋しゅう	居きよ	禹う	之し	之かん	元田もとだ	東野とうや	蘭亭らんてい	羅山らざん	
娘じょう	易い	錫しゃく	白はく						

（続絶句編）

- ⑪ 月夜禁垣外を歩す
げつやきんえんがい

- ⑫ 爾靈山
かれいさん

- ⑬ 宝船
かなこう

- ⑭ 漢江
かんこう

- ⑮ 初夏即事
しょかそくじ

令和二年度全国吟詠合吟コンクール 指定吟題
絶句編

- | | | | | | | | | | |
|------|-------|--------|------|-------|-------|-------|--------|----------|-----------|
| 9 杜と | 8 白はく | 7 刘りゅう | 6 李り | 5 王おう | 4 藤田 | 3 高野 | 2 林はやし | 1 細川ほそかわ | 10 頬之よりゆき |
| 秋しゅう | 居きよ | 禹う | 之し | 之かん | 元田もとだ | 東野とうや | 蘭亭らんてい | 羅山らざん | |
| 娘じょう | 易い | 錫しゃく | 白はく | | | | | | |
- 絶句（江碧にして）
汪倫に贈る

- | | | | | | | | | | |
|------|------|-------|------|-------|---------|--------|--------|--------|---------|
| 9 杜と | 8 李り | 7 王おう | 6 沈沈 | 5 俊太郎 | 4 吉村寅太郎 | 3 木戸孝允 | 2 藤井竹外 | 1 藤井義堂 | 10 乃木のぎ |
| 秋しゅう | 昌 | 昌 | 沈 | 俊 | 寅太郎 | 孝允 | 竹外 | 義堂 | |
| 娘じょう | 白 | 白 | 白 | 白 | 吉村寅太郎 | 木戸孝允 | 藤井竹外 | 藤井義堂 | |

- | | | | | | | | | | |
|------|-------|--------|------|-------|-------|-------|--------|----------|-----------|
| 9 杜と | 8 白はく | 7 刘りゅう | 6 李り | 5 王おう | 4 藤田 | 3 高野 | 2 林はやし | 1 細川ほそかわ | 10 頬之よりゆき |
| 秋しゅう | 居きよ | 禹う | 之し | 之かん | 元田もとだ | 東野とうや | 蘭亭らんてい | 羅山らざん | |
| 娘じょう | 易い | 錫しゃく | 白はく | | | | | | |
- 絶句（江碧にして）
汪倫に贈る

- | | | | | | | | | | |
|------|------|-------|------|-------|---------|--------|--------|--------|---------|
| 9 杜と | 8 李り | 7 王おう | 6 沈沈 | 5 俊太郎 | 4 吉村寅太郎 | 3 木戸孝允 | 2 藤井竹外 | 1 藤井義堂 | 10 乃木のぎ |
| 秋しゅう | 昌 | 昌 | 沈 | 俊 | 寅太郎 | 孝允 | 竹外 | 義堂 | |
| 娘じょう | 白 | 白 | 白 | 白 | 吉村寅太郎 | 木戸孝允 | 藤井竹外 | 藤井義堂 | |

（続絶句編）

15 王おう
14 安あん
13 石せき
12 牧ぼく
11 松島

10 賈島
桑乾を渡る

王おう	杜と	藤野	乃木のぎ	柴野しほの
安あん		藤野		
石せき		君山くんざん	希典まれすけ	
				栗山くりざん

賈島

出場団体

1

吟題 海南行

人生五十功無きを愧ず
花木春過ぎて夏已に中ばかり
満室の蒼蠅掃えども去り難し
起つて禅榻を尋ねて清風に臥せん

2

中庸

勇力の男兒は勇力に斃れ
文明の才子は文明に酔う
君に勧む須らく中庸を拝び去くべし
天下の万機は一誠に帰す

3

海南行

人生五十功無きを愧ず
花木春過ぎて夏已に中ばかり
満室の蒼蠅掃えども去り難し
起つて禅榻を尋ねて清風に臥せん

〈作者〉
細川 賴之
細川 賴之
〈出場団体名〉
日本修道流吟詠会 女子 千葉
〈区分〉
日本修道流吟詠会 女子 千葉
〈出身〉

野島 修智	渡辺 修綱	平野 修希	細川 賴之
布留川修翠	長島 修満	好水 修博	細川 賴之
山崎 修幸	山田 修洋	前後 順水	細川 賴之
兵頭 修博	藤田 修業	服部 幸水	細川 賴之
山田 修洋	藤城 修景	椿 修光	細川 賴之
蛭田 修美	岡崎 修景	規水 知水	細川 賴之
蛭田 修美	高野 修光	小倉 宮下	細川 賴之
大津 修澄	鈴木 修香	若松 修洸	細川 賴之
高野 修光	鈴木 律水	鈴木 修映	細川 賴之
大津 修澄	鈴木 律水	鈴木 修和	細川 賴之
規水 知水	鈴木 律水	鈴木 修信	細川 賴之

小久保修文	金杉 修洸	水野 修江
若松 修香	伊東 修萌	佐久間修江
宮下 修映	瀬野 修阿	伊東 修萌
早水 律水	彦山 修宏	佐久間修江
椿 修光	高橋 修章	伊東 修宏
規水 知水	高橋 修章	伊東 修宏

水野 修江	合田 服部	村主
井原 修絹	田中 田	水野 修江
郁水 雅水	坂本 井	合田 服部
水野 修江	加藤 田	井原 修絹
佐久間修江	岳悠 田	村主
伊東 修宏	悠 井	水野 修江
伊東 修宏	岳朗 田	合田 服部

佐久間修江	伊東 修宏	佐久間修江
伊東 修宏	高橋 修章	伊東 修宏
伊東 修宏	杉本 池田	伊東 修宏
伊東 修宏	鳥山 池田	伊東 修宏
伊東 修宏	伯山 岩駿	伊東 修宏
伊東 修宏	岳修 岩駿	伊東 修宏
伊東 修宏	佐久間修江	伊東 修宏

中庸

中庸の男兒は、勇士に斬れ
文明の才子は、文明に酔う
君に勤む須らく中庸を採び去くべし
天下の万機は、一誠に帰す

海南行

人生五十功無きを愧ず
花木春過ぎて夏已に中ばなり
満室の蒼蠅掃えども去り難し
起つて禅榻を尋ねて清風に臥せん

烏衣巷

朱雀橋辺草の花
烏衣巷口夕陽斜なり
旧時王謝堂前の燕
飛んで尋常百姓の家に入る

月夜三叉口に舟を泛ぶ

三叉中断す大江の秋
明月新たに懸る万里の流
碧天に向つて玉笛を吹かんと欲すれば
浮雲一片扁舟に落つ

高野

蘭亭

劉

細川

頼之

元田

東野

埼玉県吟劍詩舞道総連盟

男子

茨城

関上　河野　國蕙
大多嘉廣　陽瀬
青木　松村　曉照
白根　美泉　星野
曉幸　白正　星滌
金原　鶴下　星滌
曉恵　白千　星滌
澤田　山之内　星紅
貞流　煌祥　星紅
新井　齊藤　三田　金子　石井
曉蘭　薰洲　澄風　昌祥　東笙　錦文
大津　志雲
志夢　久山
田中　康泉
志願　次男
大津　志雲
志夢　久山
田中　康泉
志願　次男

女子

埼玉

関上　河野　國蕙
大多嘉廣　陽瀬
青木　松村　曉照
白根　美泉　星野
曉幸　白正　星滌
金原　鶴下　星滌
曉恵　白千　星滌
澤田　山之内　星紅
貞流　煌祥　星紅
新井　齊藤　三田　金子　石井
曉蘭　薰洲　澄風　昌祥　東笙　錦文
大津　志雲
志夢　久山
田中　康泉
志願　次男
大津　志雲
志夢　久山
田中　康泉
志願　次男

中澤　柳沼　海老原　昭竹　平岡
笛島　中澤　鎧靈　原洲　吟竹　正虎
吟壮　風　阿久津　吟冽　新井　成田　石塚　津梅
吉田　森　松浦　鴻水　細谷　吉田　龍直
守屋　佐藤　飯塚　武城　定洞　正廣
堀内　利根川　上田　正山　青柳　吉田　志水
建永　志信　幸泉　正山　正男　吉田　志水

中澤　柳沼　海老原　昭竹　平岡
笛島　中澤　鎧靈　原洲　吟竹　正虎
吟壮　風　阿久津　吟冽　新井　成田　石塚　津梅
吉田　森　松浦　鴻水　細谷　吉田　龍直
守屋　佐藤　飯塚　武城　定洞　正廣
堀内　利根川　上田　正山　青柳　吉田　志水
建永　志信　幸泉　正山　正男　吉田　志水

町田　森　松浦　鴻水　細谷　吉田　龍直
広吟　星幹　鴻　吟剛　清仁　吟精
吟仁　吉田　鴻水　鴻　龍直
雄泉　典山　邦風　吉田　龍直
志正　功

12

宝船
なからぶね

壽海波平かにして紅旭鮮かなり
遙かに見る宝字錦帆の懸るを
同乗の七福皆笑いを含む
知る是れ金銀珠玉の船

13

漢江
かんこう

溶々漾々として白鷗飛ぶ
綠淨く春深うして好し衣を染むるに
夕陽長えに送る釣船の帰るを

14

初夏即事
あやうよう

石梁茅屋湾埼有り
流水濺々春深うして夕陽に度る
晴日暖風麦氣を生じ
緑陰幽草花時に勝る

15

中庸
ちゅうよう

勇力の男児は勇力に斃れ
文明の才子は文明に酔う
君に勧む須らく中庸を採び去くべし
天下の万機は一誠に帰す

藤野
ふじの君山
くんざん

杜と

牧

雪山流日本吟詠学院
しやくさんりゆうにっぽんぎんぎくがくいん女子 東京
じょし とうきょう神奈川県地区本部 男子
かながわけんちくほんぶ じょし寺村
てらむら雪彩
せっさい

鈴木	貫井	押川	青木	新井
雪久	智雪	鳳山	聖峯	葉子
滝岡	松本	伊藤	輝峯	宮澤
雪恵	子雪	紅山	中村	悦子
細渕	雪弘	柳本	輝峯	雪優

佐藤	柳橋	木村	金田	鈴木
雪啓	柳橋	木村	柳峯	利水
松浦	子山	輝峯	輝峯	子山
雪江	美山	中曾根良山	中曾根良山	黒澤
雪瑤	豊風	大田原國次	大田原國次	富永

白子	牧野	上久保雪女
雪佑	平口	白子
秋元	山村	雪慧
高橋	小林	雪佑
関根	岸本	秋元

寺村	木口	川嶋	小林	青木
雪彩	國口	國仁	國英	岸本
法水	國司	國祥	國孝	木口
紫雪	國静	國英	國孝	川嶋
雪	國隆	國祥	國孝	寺村

神奈川
かながわ

日本國風流詩吟吟舞會

田中

和田

赤間

小菅

染谷

上村

國章

片桐

渡辺

柳澤

國佑

柳澤

國佳

田村

國清

川嶋

小林

岸本

木口

川嶋

青木

國嘉

國良

柳澤

國茂

柳澤

國喜

柳澤

國清

木村

國英

國仁

國祥

國孝

川嶋

國暉

國佑

柳澤

國祐

柳澤

國義

柳澤

國紘

木村

國英

國仁

國祥

國孝

川嶋

國隆

國清

柳澤

國清

柳澤

國清

柳澤

國清

木村

國英

國仁

國祥

國孝

川嶋

神奈川県地区本部 男子
かながわけんちくほんぶ じょし

白子	牧野	上久保雪女
雪佑	平口	白子
秋元	山村	雪慧
高橋	小林	雪佑
関根	岸本	秋元

寺村	木口	川嶋	小林	青木
雪彩	國口	國仁	國英	岸本
法水	國司	國祥	國孝	木口
紫雪	國靜	國英	國孝	川嶋
雪	國隆	國祥	國孝	寺村

かいなんこう
海南行

じんせい 五十功無きを愧ず
かばはるす 夏巳に中ばかり
花木春過ぎて夏巳に中ばかり
満室の蒼蠅掃えども去り難し
起つて楫楊を尋ねて清風に臥せん

かいなんこう
海南行

じんせい 五十功無きを愧ず
かばはるす 夏巳に中ばかり
花木春過ぎて夏巳に中ばかり
満室の蒼蠅掃えども去り難し
起つて楫楊を尋ねて清風に臥せん

ちゅうとう
中庸

じゆりょくの男児は男力に斃れ
じんめいの才子は文明に酔う
じみに勧む須らく中庸を択び去くべし
てんか天下の万機は一誠に帰す

元田

東野

細川

頬之

細川

頬之

心彰流愛吟詩道会 男子 群馬

萩原	心剛
高橋	金井
寺内	松田
久保寺心淳	久保心雄
泰修	心芳
都木	見城
見城	新津
真修	心宜
金谷	中里
中里	佐藤
勝修	國成

群馬

瀬下根岸林富赤松武藤
潔修国成心耕心今心良心鶯

河村藤原小山近藤奥村堀川
倫博修成心昭心肇心敏心匠

塙原喜教田部井心宏心涼心志
柴山吉田齊藤仲田大久保和洲民城

じんせい 五十功無きを愧ず
かばはるす 夏巳に中ばかり
花木春過ぎて夏巳に中ばかり
満室の蒼蠅掃えども去り難し
起つて楫楊を尋ねて清風に臥せん

じゆりょくの男児は男力に斃れ
じんめいの才子は文明に酔う
じみに勧む須らく中庸を択び去くべし
てんか天下の万機は一誠に帰す

心彰流愛吟詩道会 女子 群馬

長谷川	龍優
横沢	千祥
井上	翠虹
高井	英翠
竹内	翠昇
林	深田
金子	心澄

小林翠晴
横谷千祥
長谷川翠虹
井上翠虹
高井翠昇
竹内翠昇
林翠昇

久保田暁峰石坂香鵬戸丸古澤志柳
宮内春山洋風知山志柳
桂子雅泉志柳
桂子志柳
桂子志柳

山崎大井森川吉田服部
淑子生泉知山範志美
淑子志美
淑子志美

清吟堂吟友会 男子 愛媛

山口月風
稻穀清翔
高橋清謫
宇都宮清克
竹内完風

田中志津夫

木下廣風

松澤清光

麓康博

俊野

智晴

二神鷺風
六弥康風
住岡信隆
徳永英風
保科順

山本清晨
菊池永井
片上清陽
岡清孝
鴨井康彦

赤樺栄徳
高橋清長
野網靖雄
宇都宮清克
貞廣太宰

田下廣風
野村清翔
太宰幹男
博風駿

林曾我部瑞風
高谷勝義

松澤英風
勝義節男

麗康博

智晴政風

烏衣巷

朱雀橋辺野草の花
烏衣巷口夕陽斜なり
旧時王謝堂前の燕
飛んで尋常百姓の家に入る

劉

禹錫

中庸

かいなんこう
じゅうよう
人生五十功無きを愧ず
花木春過ぎて夏已に中ばかり
満室の蒼蠅掃えども去り難し
起つて禅榻を尋ねて清風に臥せん

元田

東野

海南行

ゆうりょくの男児は勇力に斃れ
文明の才子は文明に酔う
天下の万機は一誠に帰す

細川

頬之

元田

東野

茨城県吟劍詩舞道総連盟

女子

茨城

池田	薰嶺	鬼澤	吟瑛
桜井光慶子		前田	夏鵬
		西嶋光公子	杉林
		若宮光姫子	光謠
		宮下	望帥
		吟西	岩井光薦子
			春日光弦子
			小園井吟周

高橋	梅峴	久保田吟黄	佐藤
久保田吟黄	旭峰	林	則陽
佐藤	弘峯	管原	瑞泉
林	弘峯	加藤	吟広

田口	紹鵬	高峰吉
井川	龍絢	田口
邑帥	京鵬	紹鵬
穴澤	玲鵬	高峰吉
金杉	瑞泉	井川
稻川	吟清	邑帥

荒木田玉峰	上妻光絃子	谷田部龍榮	寺田
谷田部龍榮		佐藤節帥	沖田
土田		奏嶺	幸峰
安達		吟邑	章陽

染谷光妻子

瑞峰

星名

寺田

誦凌

雪山流日本吟詠学院

男子 東京

出浦	雪励	佐古	雪周
荒井	義竜	鈴木	詠竜
新谷	健山	田村	由山
江川	岑山	中村	盛山
奥山	展峯	前田	哲峯
片山	春水	和田	弘水

男子 栃木

弓削田雪笙	弓削田雪笙	高橋	亨雪
黒部	弘峯	會田	洋山
鈴木	輝水	高橋	亨雪
輝水	正風	會田	洋山

男子 横浜

柳澤	川野	木村	斎藤
裕風	博峯	博雪	雪嶺
省三	暁山	大友	大友
		神野	凱真
		田名網	竜真
		寿	竜真

男子 群馬

田中	今	川山	藤田
中野	橋本	山田	篠田
省三	鐵峯	上	渡辺
	鷹山		

男子 東京

荒木田玉峰	上妻光絃子	谷田部龍榮	寺田
谷田部龍榮		佐藤節帥	沖田
土田		奏嶺	幸峰
安達		吟邑	章陽

心彰流愛吟詩道会 女子

群馬

松本さち子	高橋	栗原	柳田
齋藤	品川	野口	明富
朱理	心朝	心成	野中
登坂みち子	坂田	心朝	琴風
諏訪	内山	心成	武政
瑠璃	七海	尚教	大森
美穂	中西	尚教	鶯鳳
明美	坂田	心成	榮鳳
			尚雲
			慧峰
			尚雲
			永井
			中村
			瑞鳳
			秋學
			司雲
			須藤
			脩令

齋藤	佐藤	堤	田端
心友	佐藤	田中	田端
諏訪	佐藤	田中	田端
瑠璃	佐藤	田中	田端
美穂	佐藤	田中	田端

齊藤	白川	篠原	田中
心友	南雲	心紀	中野
阿久澤	阿久澤	心節	大友
心友	阿久澤	心節	大友
心友	阿久澤	心節	大友

宮下	大竹	齋藤	渡辺
心陽	大竹	高木	高橋
心奈	大竹	竹澤	鈴木
心奈	大竹	星野	若田
心奈	仁学	心成	若田
心奈	仁学	心成	若田
心奈	仁学	心成	若田

藤井美賀子	志村	山岸	柳澤
供美	志村	碓氷	鈴木
供美	志村	碓氷	若田
供美	志村	碓氷	坂本
供美	志村	碓氷	彦雲
供美	志村	碓氷	彦雲
供美	志村	碓氷	彦雲

酒に對す

蝸牛角に争ふ
石火光中此の身を寄す
富に隨い貧に隨い且らく歡樂せよ
口を開いて笑わざるは是れ癡人

月夜三叉口に舟を泛ぶ

三叉中断す大江の秋
明月新たに懸る万里の流
碧天に向つ玉笛を吹かんと欲すれば
浮雲一片扁舟に落つ

烏衣巷

朱雀橋辺野草の花
烏衣巷口夕陽斜なり
旧時王謝堂前の燕
飛んで尋常百姓の家に入る

武野の晴月

武陵の秋色月嬌娟
曠野平原晴れて快然たり
一輪千里草天に連る
青青を輒破するも轍迹無し

白はく

居易きよい

高野たかの

蘭亭らんてい

劉りゅう

禹錫うしゃく

林はやし

羅山らざん

吟道紳仙流白鷗会 男子 神奈川

五味
誓佳

大河原仙獅

彦坂澄仙

高星房仙

坂上夢仙

渡部徹仙

須藤平川

久永晃仙

大森凡仙

柴野富士雄

露木西海

高橋曉仙

今井拓仙

奉仙精仙

鈴木
誓鳳
晴仙
杉山
金井
硯仙
真仙
晋仙

赤司
財津
蒼仙
二宮
山田
行仙

鈴木
誓鳳
晴仙
戸室
誓洲
橋口
泰仙
豊田
文仙
詠仙
泉仙

西嶋
正仙
高橋
伊東
今若
威仙
尊仙
則仙
朋仙

五味
誓佳
大河原仙獅
彦坂澄仙
高星房仙
坂上夢仙
渡部徹仙
須藤平川
久永晃仙
大森凡仙
柴野富士雄
露木西海
高橋曉仙
今井拓仙
奉仙精仙

東京とうきょう

吟香吟紅

洞庭吟青

島崎吟紅

吉田吟青

阿久津吟紅

喜風吟青

江風吟紅

吟青吟紅

千葉県吟劍詩舞道総連盟 女子 千葉

瓜生
國石
相川
國道
眞峰
李風
蘭風
史岳

柳生
吟川
吟永
千風
吟萌
呼風
千風
丞風

鈴木
吟虹
吟果
吟暉
吟歌
吟節
和風
君風

古谷
吉田
吟川
吟洋
吟香
吟紅
洞庭
島崎

佐治
玲風
敬風
立本

梶谷
藤田
藤崎
佐藤
馬場
馬場
佐藤
珠堂

吉川
阿久津
阿久津
佐藤
佐藤
佐藤
佐藤
佐藤

高木
國惠
國道
國道
國道
國道
國道
國道

國禮
國禮
國禮
國禮
國禮
國禮
國禮
國禮

関
松本
石井
齊藤
中島
柳生
吉田
吟川
吟永
千風
吟萌
呼風
千風
丞風

鈴木
吟虹
吟果
吟暉
吟歌
吟節
和風
君風

関
松本
石井
齊藤
中島
柳生
吉田
吟川
吟永
千風
吟萌
呼風
千風
丞風

鈴木
吟虹
吟果
吟暉
吟歌
吟節
和風
君風

岳精流日本吟院六郷岳精会 女子 東京

渡邊惠美子
成澤喜山
三浦美山
大島江風
辻丸龍礼
精恵若森
井原白井
末子春山
長岡春山
礼子朋山
北野ますみ
名倉内藤
久川上杉
輝子悦山
節子愛山
藤野多菊
瑞子千風
田村佐藤
瑞山教山
佐藤千風
丹羽龍風

内藤久川
上杉井上
悦山景風
愛山幸
佐藤丹羽
千風龍風
佐藤丹羽
千風龍風

佐藤丹羽
千風龍風
佐藤丹羽
千風龍風

佐藤丹羽
千風龍風
佐藤丹羽
千風龍風

藤井今野
翔光
代節
菊峰
中村加瀬

かいなんこう
海南行

人生五十功無きを愧づ
花木春過ぎて夏已に中ばかり
満室の蒼蠅掃えども去り難し
起つて禅榻を尋ねて清風に臥せん

さけ
たい
酒に對す
かのじやくろう
鶴鵠樓に登る

蝸牛角上何事をか争う
石火光中此の身を寄す
富に隨い貧に隨い且らく歡樂せよ
口を開いて笑わざるは是れ癡人

細川

頼之

白

居易

王

之渢

劉

禹錫

鈴木 木原 土志田 真下 茂木 元龍弘
節水 達城 幸祥 龍栄

小島 小平 中村 松木 安井 今井
仁勝城 克祥 優龍 龍典 龍康

石井 佐々木 泰吟 重城 標祥 弘龍 克龍 龍祥

大橋 平塚 山岡 甲斐 草野 長嶋 龍心
恒吟 純城 寛祥 昭祥 信龍

渡辺 真崎 遠藤 栗原 高村 深澤
友廣 広城 武彌 勝龍 龍幸

河合 金本 寺田 中谷 村上
典水 賢城 稲祥 峰龍 龍巖

寺田 栗飯原 佐藤 川畑 内田 竹内
佐藤 彩仙 旭仙 慶仙 妹仙 大慶

初谷 佐藤 初谷 河内 萬原 松本
良仙 彩仙 虹仙 雲仙 和仙

小島 牧原 須藤 宮尾 井山 小川
莎仙 美仙 禪仙 仙翠 仙麗 金子

長谷川 慈仙 前屋敷樹仙 石原 照仙 小山田 豊仙
上田 仙遙 豊田 仙通 龍知 龍貞

谷 高橋 鈴木 高岡 岡島 富田
容仙 泰東 仙胡 梢仙 華仙 許法

二瓶 森 浦 田端 豊田
露仙 富仙 美仙 岬仙 神保 黃木
誓裳

鳥衣巷
朱雀橋辺野草の花
鳥衣巷口夕陽斜なり
旧時王謝堂前の燕
飛んで尋常百姓の家に入る
更に上の層の樓

堀 村山 野口 安達

利泉 美風 龍豊 龍孝

寺田 後藤 新閑

栗飯原 龍豊 精法

佐藤 美風 精法

佐藤 美風 精法

佐藤 美風 精榮

古城 精幸 大根田龍貞
龍淳 小杉 龍慈
香風 尾崎 千風
美山 的野 清山
敏子 勝沼 江山
加藤 柴崎 憲子

小林 飛田 鈴木
敏子 香風 龍淳
敬山 尾崎 千風
小林 香風 龍淳
敏子 尾崎 千風

柴崎 柴崎 憲子
馬場 柴崎 憲子
馬場 香風 龍淳
馬場 香風 龍淳
馬場 香風 龍淳

幕田 田中 風風
美山 家吉 風風
美山 美山 風風
美山 美山 風風
美山 美山 風風

新井田龍紫 金子
新井田龍貞 金子
新井田龍貞 金子
新井田龍貞 金子
新井田龍貞 金子

渡邊 小林 公風
植竹 敬山 公風
押尾 和泉 公風
征子 征子 公風
征子 征子 公風

辻 鈴木 龍昭
辻 鈴木 龍昭
辻 鈴木 龍昭
辻 鈴木 龍昭
辻 鈴木 龍昭

高村 森本 住吉
高村 森本 幸風
高村 森本 幸風
高村 森本 幸風
高村 森本 幸風

初夏即事

しょかそくじ

石梁茅屋湾崎有り
流水濺々として兩陂に度る
晴日暖風麦氣を生じ
緑陰幽草花時に勝る

中庸

ちゅうよう

勇力の男兒は勇力に斃れ
文明の才子は文明に酔う
君子に勧む須らく中庸を拝び去くべし
天下の万機は一誠に帰す

王おう

安石あんせき

詩吟冽風流

あいりゆう

渡辺根立中山野村川端市川直井京增平野安藤契來秀陽

聖堂英二

伊藤松田石川吟春(2) 喜堂量朗

顕堂

近藤和田大野竹宮内海井戸

麓堂尤堂吟廣吟英

吟堂道堂

翠秀流吟詠会

しゆりゆうぎやう

七ツ矢契旭
君に勧む須らく中庸を拝び去くべし
天下の万機は一誠に帰す

神奈川

かみながわ

内山天秀仁心仙心
古澤吉仲原石川相葉
誠秀孝心蘇心心昌
田辺笠井

渡辺柏谷大内黒津古村
榴堂鳳堂吟勲木堂江堂

橋本秋山石川吟春(1)
行堂槐堂(1)

片岡山口
葵堂諒也

三枝
大槻
笛井
金子
代市
辰秀

新倉
和嶋
馬場
古賀
増田
江頭
内野千鶴
豊

安部
島田
中村
吉原
長谷川
鯉泉

月夜三叉口に舟を泛ぶ

げつやさんさこうふねうかぶ

三叉中断す大江の秋
明月新たに懸る万里の流
碧天に向つ玉笛を吹かんと欲すれば
浮雲一片扁舟に落つ

元田もとだ

東野とうや

高野たかの

蘭亭らんてい

福岡県吟劍詩舞道總連盟

ふくおかけんぎんけんしどうそうれんめい

椎原恵雅
齊藤豊鈴
日下部千緑
牛島玲豊
紅緑
渕口晃眞
黒山熊谷
松本綠扇
御田

宗証

田中扇亮
和田心陽
江藤桂緑
笠井

長谷川芳泉
野上晃華
平畑紫陽
國武扇眞
田中美豊
三浦

和嶋克峰
馬場古賀
増田江頭
内野千鶴
豊

島田聖泉
中村晃登
吉原妃陽
長谷川鯉泉
鯉泉

中庸

ちゅうよう

勇力の男兒は勇力に斃れ
文明の才子は文明に酔う
君子に勧む須らく中庸を拝び去くべし
天下の万機は一誠に帰す

元田もとだ

東野とうや

岳精流日本吟院三河岳精会

がくせいりゅうにほんぎんいんさんごくがくせい

棚橋精泰高木精渓
芳賀龍松山本龍彦
信風昇山久納香山
志泉泰治渡邊勝泉

板津守彦

鈴木精舟
根本龍川
北川勝山
菅谷武泉

佐野祥雄
渡辺鎮雄
今井祐泉
川窪庄二

朝岡精光
夏目司風
加藤城山
嘉泉祐泉

深津神田
栗原慶風
近藤招山
仁風義泉

愛知

